



▲細かく砕いたノリを木枠に入れ、ノリずきを行う児童たち

1月13日(水)

海の恵みを
みんなで味わおう！

ノリずき体験が福江小学校で行われ、5年生38名が参加しました。ノリ網を掛ける竹棒打ちから、網張り、収穫など一連の作業を行ってきた児童たち。慣れない作業に戸惑いながらも真剣にノリをずき、乾燥後には、全校児童で海の恵みを堪能しました。



▲放水訓練を行う消防隊員と消防団員

1月23日(土)

貴重な文化財を
残していくために

文化財防火デーに合わせ、大日庵(高松町)で消防訓練が行われました。訓練は、「市指定文化財の大日如来坐像がある本堂西側の防風林から出火」を想定。参加した約40名は、住民の通報から消防隊員の消火まで一連の動作により、連携を確認しました。



▲各ブースには、来場者が体験しながら団体の活動を知る工夫もなされました

1月24日(日)

市民が主役！
しみのひろば！

しみのひろばが田原文化会館文化ホールなどで開催され、約800名の来場者でにぎわいました。市民提案型委託制度により、市民活動団体が受託し、企画・運営をしたこのイベント。市内の33団体が出展し、団体の活動をPRしました。